

霞城



第20普通科連隊広報紙 発行所/山形県防衛協会

第20普通科連隊ホームページアドレス
https://www.mod.go.jp/gsd/f/neae/6d/unit_hp/20i_hp/index.html

第20普通科連隊 検索

KAJYŌ



ホームページは
こちらから!



隊区担当中隊



- 第2中隊
- 第1中隊
- 重迫撃砲中隊
- 第3中隊
- 第4中隊



No.726



「令和5年度 自衛官候補生入隊式」を挙行

20名の自衛官候補生が入隊

申告(代表:第1区隊1班 水谷 候補生)

「令和4年度後期定期異動」



Contents

2ページ

- 20名の自衛官候補生が入隊
「令和5年度自衛官候補生入隊式」を挙行
- 2名が任官「幹部任官行事」を実施
- Lady Go!プロジェクト
「令和4年度第2回女性活躍推進委員会」を実施

3ページ

- 「令和4年度後期定期異動」
- 新たな門出祝う「除隊式」を実施
- 「補見師団長着任行事」に参加

4ページ

- 奏でる音色は練成の証
「令和4年度初級らっば(養成)集合教育」を実施
- 「隊内生活体験」に協力
- 「朝雲賞」最優秀掲載賞を受賞
- 隊員紹介コーナー
- 定年退官者紹介
- 昇任おめでとう!
- 各種表彰
- 5月行事予定

2023

April 4

令和5年度 自衛官候補生入隊式 を挙行

20名の自衛官候補生が入隊



任命者紹介



声を揃えて宣誓



執行者(連隊長:荒木1佐)訓示

4月2日(日)、駐屯地体育館において「令和5年度自衛官候補生入隊式」(執行者 連隊長 荒木1佐)を挙行し、山形県自衛隊家族会会長 木修治様、翔山会会長 小嶋信一様、連隊OB会会長 村山勝明様の3名にご臨席頂いたほか、駐屯地各部隊長及びご家族の参列を賜り、20名の自衛官候補生の入隊を祝した。

式典では、国家吹奏の後、区隊長から候補生一人ひとりの名前が呼び上げられ、大きく涙刺とした返事で応え起立し、全員が立ち上がった後に「任命」が行われた。その後、第1区隊1班 水谷候補生(愛知県出身)が代表となり、「申告、引き続き」宣誓を行った。宣誓では「自衛官候補生たる名譽と責任を自覚し、必要な知識及び技能の修得に励むことを誓います。」と若く力強い声が式場に響き渡り、立派な自衛官を目指す決意を表明した。

執行者は式辞において「初志貫徹」「基本・基礎の修得」「同期の絆を大切にせよ」の3点を要望し、「これからの陸上自衛隊の一翼を担う立派な自衛官になつてもらいたい。」と候補生たちへの期待を述べた。

式終了後には、ご家族との記念撮影の時間が設けられ、和気藹々とした雰囲気の中で写真撮影を楽しんだほか、候補生たちはご家族に対し、着隊から入隊式までの約1週間の様子や、これからの訓練予定等を伝えるなど笑顔でご家族に報告していた。20名の候補生たちは、教育隊長(副連隊長 向田2佐)を核とし、約14週間にわたり自衛官として共通の基礎となる資質・識能を修得するため、同期とともに教育に励んでいく。

※自衛官候補生の訓練の様子は、連隊のホームページにアップしていきます。
アクセスは本紙の表紙に記載されているアドレスか、QRコードをご参照ください。

「幹部任官行事」を実施 2名が任官



2000m走(ハイポット:戦場機動)

3月16日(木)、駐屯地体育館周辺において、3月11日(土)付で3等陸尉に昇任した幹部の「幹部任官行事」を実施した。
任官行事では2000m走(ハイポット 戦場機動)及び銃剣道(陣地攻撃)を実施した。2000m走においては、応援者がのぼり旗を掲げ声援を送るなか、伴走するレンジャー隊員の叱咤激励を受け、苦悶の表情

を浮かべながらも歯を食いしばり一生懸命にコースを駆け抜けゴールした。
引き続き、試合教習形式(1分×4試合)での銃剣道が行われ、先輩幹部3名、銃剣道練成隊の隊員1名と4試合を行った。任官者は、腕利きの剣士たちとの連戦に苦戦しながらも、闘争心を前面に出して戦い抜き、敵を打ち倒し、見事全勝して任務を完了した。その後、応援してくれた全隊員の前で「諸先輩方の熱い銃剣道皆様の熱い応援ありがとうございました。頼りになる幹部自衛官を目指して頑張ります。」と今後の抱負を述べた。

その後、第1会議室において辞令書・階級章の交付及び昇任申告が実施された。また、任官者2名で幹部自衛官の職務の宣誓を読み上げるその姿からは、任官にあつた際の緊張感と、それ以上に幹部自衛官としての強い決意が感じられた。
連隊長は訓示において「国家及び陸上自衛隊を支えることを自覚し、将来の目標を立て、それに向かって進み続ける。任官おめでとう。」と初級幹部への期待を述べた。



先輩隊員からの洗礼



辞令書の交付

Lady Go! プロジェクト

「令和4年度第2回女性活躍推進委員会」を実施



委員会の様子

3月27日(月)、第1会議室とする意見交換の場を拡充し、令和4年度第2回女性活躍推進委員会を実施し、19名の女性自衛官のほか、委員長(副連隊長 向田2佐)、最優先上級曹長、各幕僚及び各中隊長が参加した。委員会では、女性自衛官の現状について報告、陸上自衛隊における女性自衛官の人事管理について紹介が行われた後、令和5年度の委員会の方向性について討議が行われた。令和5年度には陸曹(服務指導する陸曹)の指導能力の向上を図るとともに、定期的な委員会を開催して、委員長以下女性自衛官を主体とする意見交換の場を拡充し、女性が憂いなく活躍できる環境を整備するための方向性を定めた。最後に、定期異動等に伴う服務指導体制の変動について認識を共有するとともに、この施策の重要性を再度確認した。
本委員会を通じ、女性自衛官の現状の認識共有を図るとともに、服務指導体制の強化及び普通科部隊における女性自衛官の活躍推進の資を得ることができた。
連隊は今後もハラスメントがなく、男性隊員・女性隊員が共に協力し、活躍できる明るく精強な部隊を目指し、各種任務を遂行する。

「令和4年度後期定期異動」

令和4年度(後期)転出入者

【転出】(幹部: 5名 曹士: 35名)			【転入】(幹部: 3名 曹士: 21名)		
中隊	氏・階級	転出先	中隊	氏・階級	新部隊
連隊本部	佐々木2佐	竹松駐屯地	連隊本部へ	奥田 3佐	市ヶ谷駐屯地
同	羽根 1尉	富士駐屯地	本部管理中隊へ	菅原 曹長	仙台駐屯地
本部管理中隊	長崎 2曹	酒匂駐屯地	第1中隊	高橋 2曹	相模駐屯地
同	加藤 2曹	石垣駐屯地	同	斎藤 3曹	山形地方協力本部
同	堀池 2曹	新発田駐屯地	第2中隊	佐々木1曹	秋田駐屯地
同	小野 2曹	神町駐屯地内異動	同	橋本 2曹	久留米駐屯地
同	大澤 2曹	神町駐屯地内異動	同	小池 2曹	相馬駐屯地
同	錦持 2曹	石垣駐屯地	同	山内 2曹	酒匂駐屯地
同	高橋 3曹	高田駐屯地	同	土田 2曹	酒匂駐屯地
同	三宅 3曹	与那国駐屯地	同	佐藤 3曹	滝ヶ原駐屯地
同	鈴木 3曹	新発田駐屯地	同	高石 3曹	高田駐屯地
同	大志田士長	仙台駐屯地	同	武田 3曹	秋田駐屯地
同	大野 1士	前川原駐屯地			
第1中隊	堀 1曹	神町駐屯地内異動	第3中隊へ	北川 1曹	本部管理中隊
同	下山 2曹	石垣駐屯地	第2中隊へ	佐藤 3佐	連隊本部
同	森澤 2曹	酒匂駐屯地	第3中隊へ	菅原 2尉	本部管理中隊
同	五十嵐3曹	久留米駐屯地	第4中隊へ	澤谷 准尉	本部管理中隊
同	佐藤 3曹	米子駐屯地	同	佐々木曹長	第1中隊
同	山口 3曹	石垣駐屯地			
同	鈴木 3曹	神町駐屯地内異動			
			第3中隊	大山 2曹	滝川駐屯地
			同	海藤 3曹	東千歳駐屯地
			同	大沼 士長	福島駐屯地
			第4中隊	三浦 1尉	神町駐屯地内異動
			同	海藤 2曹	滝川駐屯地
			同	郡野 3曹	福知山駐屯地
			同	森原 3曹	相模駐屯地
			重迫撃砲中隊	狩野 1尉	飯塚駐屯地
			同	大山 准尉	神町駐屯地内異動
			同	齋藤 2曹	滝川駐屯地
			同	澤山 3曹	岩手駐屯地
			同	小関 3曹	滝川駐屯地



転出者見送り

引き続き、第1会議室において新着任者教育が行われ、連隊幕僚等から所掌の事項について説明があり、20連隊についての認識を深めた。参加した隊員は少しでも早く、部隊に慣れるために真剣な表情で耳を傾けていた。



転入者紹介行事

3月23日(木)には、庁舎会後において「転入者紹介行事」を実施した。行事では転入者が一人ひとり自己紹介を行った後、転入者を代表して第3科長(奥田3佐)が挨拶を述べ、連隊勤務への意気込みを語った。

令和4年度後定期異動により40名が転出、24名が新戦力として転入した。連隊は2月20日(月)、駐屯地体育館において「八重山警備隊要員転出者紹介行事」を実施した。行事では転出する8名がそれぞれ挨拶を行い、新編部隊に勤務する意気込み等を語った。また、3月9日(木)には「転出者紹介行事」を実施し、転出者を代表して第3科長(佐々木2佐)が「個人の充実と部隊の発展を祈念」と部隊の発展を祈念

新着任幕僚・中隊長紹介

<p>【重迫撃砲中隊長】 1等陸尉 狩野 哲久</p>  <p>・年齢 47歳 ・出身 群馬県 ・趣味 スポーツ観戦 ・モットー いい中隊を作る ・前部隊 第34普通科連隊</p>	<p>【第4中隊長】 1等陸尉 三浦 辰義</p>  <p>・年齢 47歳 ・出身 福島県 ・趣味 ゴルフ ・モットー 明るく楽しく元気よく ・前部隊 第6師団司令部</p>	<p>【第2中隊長】 3等陸佐 佐藤 康平</p>  <p>・年齢 33歳 ・出身 愛知県 ・趣味 ゴルフ、ラーメン屋巡り ・モットー プラス思考 ・前部隊 連隊 第3科</p>	<p>【第2科長】 1等陸尉 吉田 祐紀</p>  <p>・年齢 38歳 ・出身 岩手県 ・趣味 神社、仏閣、お城巡り ・モットー 臨機応変～何事にも対応できる引き出しづくり～ ・前部隊 連隊 第2中隊</p>	<p>【第3科長】 3等陸佐 奥田 佳央</p>  <p>・年齢 39歳 ・出身 兵庫県 ・趣味 ドライブ ・モットー 有言実行 ・前部隊 陸上高専監督部衛生部付</p>
---	--	--	--	---

【お知らせ】
3月28日付の異動により人事幹部渡邊2尉が副師団長副官へ。新たに第3中隊の佐々木3尉が上番しました。

新たな門出を祝う「除隊式」を実施



任期满了証書授与

3月24日(金)、第1会議室において「除隊式」を実施した。式には任期满了証書が授与された。退職者たちは20連隊で過ごした自衛隊生活を胸に刻み、新天地においても一生懸命に努力することを誓った。

連隊長は訓示において「在隊間本当にありがとう。連隊OBとして社会に貢献できる人間になれるよう努力してもらいたい」と退職者の労をねぎらい、新たな門出を祝した。

「楠見師団長着任行事」に参加



厳正な儀じょうを実施

連隊は3月31日(金)、神町駐屯地において実施された「楠見師団長着任行事」において儀じょうを実施した。

儀じょう隊長第3中隊 加藤3尉以下25名の隊員は、楠見師団長に対して、一糸乱れぬ厳正な儀じょうを実施し、第6師団の旗本連隊としての威容を示した。

『令和4年度初級らっば(養成)集合教育』を実施



節度ある基本教練で報告

奏でる音色は練成の証



練成の成果を発揮

1月16日(月)から3月24日(金)までの間、神町駐屯地において「令和4年度初級らっば(養成)集合教育」(担任官 第1中隊長 後藤3佐)を実施した。

本教育は、らっば手として必要な知識及び技能を修得させるとともに、本特技に必要な資質を養うことを目的に行われ、被教育者として連隊から計13名が参加した。

2カ月間の教育では、発声法と呼吸法のほか、譜表・音符及び休符を正確に記譜する「唱譜・聴音」、らっば吹奏の基本奏法やブレスコントロール、タンギングのための「楽器練習」、吹奏行進の諸動作や行進譜を吹奏する「行進訓練」の各項目を練成した。

3月15日(水)、中曹教場において特技検定が行われ、採点官として第6音楽隊から1名の支援を受けた。被教育者は課題曲の「送迎の譜」と自由曲の2曲を発表した。吹奏する被教育者は、緊張した様子だったが、教官・助教が見守るなか、一生懸命に吹奏を実施し、本教育で修得した技能を存分に発揮していた。

教育に参加した13名の学生は全員が見事に「初級らっば」の特技を取得し、「日頃から練成を継続し、警衛勤務等、らっば吹奏をする機会に備えたい。」とコメントした。

定年退官者紹介

永年の勤務、お疲れ様でした。



・第4中隊長
・小野寺 曹長
・3月21日付
・天童市在住



・第1中隊長
・武田 准尉
・4月17日付
・東根市在住

隊員紹介コーナー

一般幹部候補生に合格！ 幹部候補生学校へ

本部管理中隊 大野 1士

・コメント
学校では部隊の指揮手順についてしっかり学びたい。
目標は幹部自衛官を目指す幹部候補生を育成する役割に就くことです。一生懸命頑張ります。



各種表彰

- 【連隊長褒章メダル】**
(副連隊長伝令下番の功績)
・本部管理中隊 加藤 士長
- 【連隊長より褒賞状】**
(初級部隊ネットワーク集合教育成績優秀)
・第1中隊長 舟澤 士長
(初級らっば(養成)集合教育成績優秀)
・重迫撃砲中隊長 富樫 1士
- 【令和4年度「朝雲賞」最優秀掲載賞】**
・第20普通科連隊
- 【化学学校教育部長より褒賞状】**
(第165期幹部特技課程部隊化学において成績優秀)
・本部管理中隊 長谷川 2尉
- 【普通科射撃教育課程主任より褒賞状】**
(第55期幹部特技課程普通科射撃において成績優秀)
・本部管理中隊 柿崎 3尉
- 【富士学校普通科部長より褒賞状】**
(普通科第102期幹部初級課程において成績優秀)
・第4中隊長 志摩 3尉
- 【情報学校第2教育部長より褒賞状】**
(第63期幹部上級英語課程において成績優秀)
・第4中隊長 田口 3尉
- 【東北方面總監より褒賞状】**
(第15期陸曹中級課程において成績優秀)
・第2中隊長 赤平 2曹
- 【第142期陸曹候補生課程において成績優秀】**
・本部管理中隊 小川 士長
- 【東北方面混成団長より褒賞状】**
(第142期陸曹候補生課程において成績優秀)
・第3中隊長 松田 士長
- 【第2陸曹教育隊長より褒賞状】**
(第15期陸曹中級課程において成績優秀)
・第2中隊長 四釜 2曹
- 【第2陸曹教育隊普通科中隊長より褒賞状】**
(第142期陸曹候補生課程において成績優秀)
・第1中隊長 八嶽 士長
(第142期陸曹候補生課程において助教兼区隊付としての功績)
・第1中隊長 追木 3曹
- 【第6後方支援連隊輸送隊長より褒賞状】**
(第211期初級装輪操縦課程において成績優秀)
・本部管理中隊 結城 士長
- 【第59回バイアスロン日本選手権大会】**
(マスタート種目競技スキーの部男子15km及びスプリント種目競技スキーの部男子10kmにおいて第2位入賞)
・第3中隊長 小島 士長
- 【3月警衛勤務優秀らっば手】**
・第1中隊長 武田 3曹
(9日上番)
・本部管理中隊 加藤 2曹
(16日上番)

「隊内生活体験」に協力



基本教練



行進訓練

4月5日(水)から7日(金)までの間、神町駐屯地において駐屯地広報班が実施する「隊内生活体験」に協力した。

隊内生活体験には、山形新聞グループから24名(男性19名、女性5名)が参加し、重迫撃砲中隊長(中隊長 狩野1尉)橋本3尉以下12名が担任した。

参加者は、基本教練、行進訓練及び各個人の戦闘訓練などの体験を通じ、企業からの要望である規律心、団結心及びリーダーシップの涵養を図った。特に6日に行われた行進訓練(約10km)では、災害派遣を想定し、救護物資の搬送の任務が与えられた。物資に模した10kgを超える背のうを班全員で協力し、参加者全員が完歩して、任務を完遂した。

通修での3日間と短い期間であったが、自衛隊の日課時間に従い、規則正しい生活及び厳しい訓練を体験し、多くの教訓を得た参加者の表情は、一様に晴れやかであった。また、参加者の所見には、新社会人としての意気込みや自衛隊に対する信頼と感謝が伝わっていた。

連隊は本協力を通じ、自衛隊に対する理解の促進と親近感の醸成を図ることができた。

5月行事予定

- 3日(水・祝)**
・神町まつり(装備品展示)
・真室川梅まつり(装備品展示)
- 5日(金・祝)**
・がんばる車大集合(装備品展示)
・酒田子どもまつり(装備品展示)
- 6日(土)**
・三川町菜の花まつり(装備品展示)
- 8日(月)～16日(火)**
・春季演習場統一整備
- 22日(月)～26日(金)**
・小規模演習場整備
- 28日(日)**・634の松交流イベント協力

「朝雲賞」最優秀掲載賞を受賞



20連隊広報室のメンバー

朝雲新聞社が全国の自衛隊各部隊・機関などから寄せられた優れた投稿を表彰する「朝雲賞」において、「最優秀掲載賞」を受賞した。本受賞は連隊広報室の投稿が認められたものである。

朝雲賞とは、「記事賞(4部隊3機関)」「写真賞(7部隊)」「個人投稿賞(7個人)」と、最も多く紙面を飾った部隊を表彰する「掲載賞」(14部隊・4機関)の4部門からなる。

昇任おめでとう!	
○本部管理中隊 ・佐々木 同	○第2中隊長 ・大石 同 ・藤崎 同 ・八重樫 同 ・田宮 同 ・佐藤 同
○第1中隊長 ・舟澤 1士 ・渡部 同 ・紺野 同 ・庄子 同 ・嶋守 同 ・石山 同 ・弭間 同 ・武田 同	○第3中隊長 ・加藤 1士 ・島津 同 ・伊藤 同 ・佐藤 同 ・今田 同 ・大泉 同 ・矢萩 同 ・高橋 同 ・宮林 同
○陸士長へ (令和5年4月1日付) ○本部管理中隊 ・高木 1士 ・辻本 同 ・相内 同 ・小山内 同	○重迫撃砲中隊長 ・原田 1士 ・小松 同 ・今 同 ・後藤 同 ・富樫 同
○第4中隊長 ・井上 1士 ・安食 同 ・星川 同 ・菊池 同 ・加藤 同 ・鈴木 同 ・山田 同 ・橋本 同	○第2中隊長 ・高橋 1士 ・森谷 同 ・石川 同